

【この石（いし）はどこの石でしょう？】



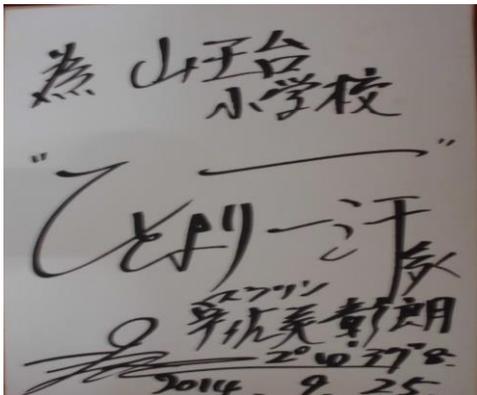
この石も理科室前（りかしつまえ）の棚（たな）に眠（ねむ）るお宝（たから）の一つです。

ここで問題（もんだい）です。この石はどこから持（も）ってきたものでしょう。

ア 月

イ 南極（なんきょく）

ウ 富士山（ふじさん）の頂上（ちようじよう）



前回（ぜんかい）の答（こた）えは、イ 約 5分 です。

今年（ことし）、大迫（おおさこ）選手（せんしゅ）が出（だ）した日本記録（にほんきろく）は、2時間5分29秒です。

正確（せいかく）には、5分8秒記録を縮（ちぢ）めたことになります。

50年かかって、5分という数字（すうじ）をどのようにとらえるかということです。5分もかと思（おも）う人、5分しか縮めてないと思う人さまざまかと思（おも）います。

宇佐美さんは、言（い）っています。

「ひとより一汗（ひとあせ）多（おお）く」

何事（なにごと）も頂点（ちようてん）を目指（めざ）すには、人よりも少しの努力（どりょく）の積（つ）み重（かさ）ねが大切（たいせつ）だと言（い）っています。宇佐美さんは、メキシコ、ミュンヘン、モントリーオールの3大会（たいかい）連続（れんぞく）でオリンピック出場（しゅつじよう）を果（は）たしています。